

# 各種国家資格、免許等における旧姓使用の現状等について

令和 7 年 8 月 6 日  
内閣府男女共同参画局

## 1 概要

第 5 次男女共同参画基本計画（令和 2 年 12 月 25 日閣議決定）及び「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2024」（令和 6 年 6 月 11 日すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部合同会議決定）において、「婚姻により改姓した人が不便さや不利益を感じることのないよう、引き続き旧姓の通称使用の拡大やその周知に取り組む。」とされていることを踏まえ、内閣府男女共同参画局では、各府省庁が所管している各種国家資格等について、旧姓の使用の現状等の調査を行った。

## 2 調査対象

総務省が平成 23 年に行った「検査検定、資格認定等に係る利用者の負担軽減に関する調査」のうち、「資格制度概況調査結果」（317 注の資格等の概況を取りまとめたもの）を基に、各府省庁の所管する資格等について、調査を行った。

（注） 調査に当たっては、平成 23 年当時から時間が経過していることから、該当資格の廃止、類似の資格等の新設に伴う追加についても併せて照会した。

## 3 調査結果

332 の国家資格、免許等における旧姓使用の現状は、次のとおり（令和 7 年 5 月 31 日現在）。

なお、各府省庁の詳細は別紙のとおり。

- ① 資格取得時から旧姓使用ができるもの . . . . . 332
- ② 資格取得後に改姓した場合は、旧姓使用ができるもの . . . . . 0
- ③ 旧姓使用ができないもの . . . . . 0

資格証、免許証等における旧姓の表記方法等については、（i）旧姓を括弧書きで併記（164 件）、（ii）戸籍姓を括弧書きで併記（2 件）、（iii）旧姓を単記（41 件）、（iv）併記・単記いずれも可能（16 件）、（v）規定等はないが、（i）（ii）（iii）いずれかの方法により旧姓使用が可能（109 件）となった。